

平成18年度 愛知県当初予算案の概要

～ 安心安全を確保し、次の時代に向けた挑戦～



平成18年2月
愛知 県

1. 予算の概要

一般会計 2兆2,131億円 (対前年度比103.0%)

2. 歳入の概要

・ 県 税	1兆1,046億円 [105.0%]
・ 交付税	350億円 [50.0%]
・ 県 債	2,470億円 [99.1%]

3年連続の増

臨財債含みでは
414億円の減

投資的経費の減
などにより減

3. 歳出の概要

(義務的経費)

・人件費	7,642億円	[101.0%]
・扶助費	1,571億円	[118.7%]
・公債費	2,540億円	[109.6%]

団塊世代の退職
が始まり退職手
当の増

三位一体改革の
影響、高齢化の進
展による自然増

満期一括償還積
立(ルール分)342
億円を含む

・投資的経費	3,167億円	[98.9%]
補助	1,571億円	[94.4%]
単独	1,596億円	[103.7%]

国の公共事業の
マイナスシーリン
グを反映

新たな地域づく
りにつながる所
要額を確保

4. 予算の背景

日本は今、大きな転換期

景気の順調な拡大、「失われた10年」からの脱却

少子化に伴う人口減少が目前、急速な高齢社会

「官から民へ」「国から地方へ」、小さな政府と地方分権
三位一体改革と道州制の本格的検討

自然災害、新型インフルエンザ、アスベスト、児童殺害・
虐待等人々の不安が増幅する事態の発生

本県を取り巻く状況

空港、万博の2大事業の成功

愛知の総合力は一層アップ

最も活力ある本県に大きな役割が期待

人々の安心感を揺るがすような社会的な事件等に直面

5. 予算の体系

1 安心安全の確保と
住みよい社会づくり

2 生き生きと暮らせる
健康・福祉社会づくり

3 教育の新生と
社会に役立つ人づくり

4 戦略的展開と
力強い産業県づくり

5 豊かで快適な暮らしを
創出する循環型社会づくり

6 文化の創造と
国際交流大都市圏づくり

7 明日につながる県土づくり

8 改革・分権・協働の
県政づくり

4つのテーマ

県民の安心安全の確保、信頼感の一層の醸成

愛知の活力・力強さのさらなる拡大

地域の発展に役立つ人づくりへの取組

豊かで快適な環境への取組

「安心安全を確保し、次の時代に向けた挑戦」

として予算を編成

県民の安心安全の確保、信頼感の一層の醸成

(1) 地域の安心・安全

安全なまちづくりの推進

3か年の緊急戦略 (10年で犯罪半減を目標)

警察官の増員 240人 (平成13~18年で1,575人増員)

安全なまちづくり活動推進員の配置 20人

学校安全体制地域連携推進事業

交通安全対策

交通事故多発箇所との分析と対策の実施

地震・防災対策

次期「地震対策アクションプラン」策定に向けた取組

防災まちづくり地域戦略事業(全国初)、AED設置情報の提供

民間木造住宅耐震改修補助対象の拡充(判定値0.7未満 1.0未満)

県立学校等の耐震改修の拡大 Bランクの改修に着手

災害拠点病院機能強化事業

建築確認審査体制の強化

(2) 健康・子育て・福祉

健康長寿あいちの実現

県民トータルケア実施調査
ウォーキング事業

子育て・子育ての推進

子育て支援ホームページの立ち上げ
児童手当支給対象の拡大(小学3年生 6年生)

障害者の自立支援

障害福祉計画の策定
グループホーム開設支援等の地域移行推進
在宅就労支援

介護保険制度の充実

介護予防サービスの実施

愛知の活力・力強さのさらなる拡大

(1) 戦略的産業展開

産業誘致戦略の推進

産業立地サポートステーションの設置

次世代産業の育成・創出

知の拠点基本計画の策定

特許総合相談窓口の新設・知的財産人材サポーター事業

次世代産業市場開拓支援

健康長寿産業クラスター創生事業

環境配慮型製品実用化支援

賑わい・商いまちづくりの推進

がんばる商店街推進事業

タウンコーディネーターの設置支援

コミュニティビジネスの推進

農商連携地域活性化対策事業

観光戦略

フィルムコミッション設立支援

「物語性」を演出した観光コースの創造と商品化

(2) まちづくりと国際交流の推進

道路整備の推進

県民の生活道路の積極的な整備

新たなまちづくりの推進

都市計画区域再編に向けた検討

美しい愛知づくりを推進するための条例制定

多文化共生社会づくりの推進

外国籍児童の日本語学習支援

イベント・コンベンションの推進

万博・空港の成果、世界との交流を生かした情報発信

愛知万博フレンドシップ交流サポートの推進

フレンドシップ・アドバイザー

地域の発展に役立つ人づくりへの取組

< 教育の新生 >

命を大切に作る心を育む教育の推進

幼稚園・保育園・小中学校でモデル実践活動

入学前園児健全育成の推進

年長者とのふれあい体験

授業力向上に向けた取組

「あいち授業塾」の創設

あいち・出会いと体験の道場の創設

中学生の職場体験

次代を支える人材育成の推進

サイエンス・キッズプログラム

魅力あふれる大学づくり

平成19年度公立大学法人化の準備

豊かで快適な環境への取組

資源循環型社会形成の推進

ゼロエミッション・コミュニティ構想策定への取組
資源循環推進センター 18年4月開設

環境学習基本方針の推進

環境学習プラザ 19年1月開設

新エネルギー地域集中実証研究の推進

新エネルギー需給バランスのIT制御：世界初

あいち「海上の森」の保全と活用

あいち海上の森センター 18年9月開設

「あいち行革大綱2005」の推進

政策指針の推進

道州制・地方分権の推進



新しい時代に向け、「今を越える」